

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 中小企業DX推進事業  
『デジタル化促進補助金』の採択結果について

一般財団法人さっぽろ産業振興財団では、さっぽろ連携中枢都市圏に本社を有する中小企業が、自社の経営課題の解決するために、デジタルデータの活用や、ITの利活用を行う取り組みに対して、その費用の一部を補助する、「デジタル化促進補助金」の公募を行いました。

上記について、外部有識者を含む審査委員会において厳正な審査を実施し、採択事業を決定しましたのでお知らせいたします。

1. 公募期間

令和4年（2022年）6月13日～令和4年（2022年）7月29日 17:00まで

2. 応募数

公募受付締切日までに12件の応募がありました。

3. 採択審査

2項の応募に対し、令和4年8月10日に、有識者、札幌市、及び一般財団法人さっぽろ産業振興財団職員にて構成された「デジタル化促進補助金審査委員会（書類審査）」を開催し、応募内容について審査を実施した上で、同年8月26日に「デジタル化促進補助金審査委員会（追加審査）」を開催し、書類審査を通過した申請者に対し事業内容に関するヒアリング審査を行った結果、下記に示す11件の事業について「採択が妥当である」と判断致し、補助対象事業とすることに決定いたしました。

応募企業名（五十音順）	事業の名称
株式会社 Calco	農業経営支援原価管理システム
ケイズサウンド株式会社	販売管理・顧客管理システム再構築事業（請求書発行サービスとの連携）
株式会社シズナイロゴス	在庫管理・受発注業務のシステム構築
竹栄株式会社	販売管理・仕入在庫システム再構築事業
株式会社日弘ヒーティング	社員および社用品管理データベースシステム構築事業
株式会社 B.B.Balance	「すすきの通信」制作システム構築
藤井台紙株式会社	フォト台紙販売事業
北洋自動車株式会社	工程管理システムの構築事業
株式会社北海ホームサービス	ERP刷新基幹システム機能追加開発事業
モス物流プランニング株式会社	タイヤ保管管理システム（MOT'S Version 2）
株式会社和光	販売管理システム再構築事業

4. 本事業について

本事業では、補助対象事業を実施される企業の皆様が、申請された事業計画に基づき、自社の経営課題を解決していただくことは勿論のこと、ITの利活用を基点に、将来的に収益の向上を図りつつ、新たなビジネスに挑戦していただき、引き続き札幌で事業を継続していただくことを期待しております。

また、パートナーである市内中小IT企業の皆様におかれましても、新たなビジネスに欠かせない強力な担い手として応募企業との緊密な連携を継続的に図っていただきたく、併せてお願い致します。

以上